



令和元年5月22日
香 美 市
高知河川国道事務所

安全で豊かな暮らしを支える物部川を目指して ～物部川下ノ村地区で実施してきた引堤事業が完成～

国土交通省では、物部川右岸の河口から約9kmに位置する下ノ村箇所（香美市土佐山田町下ノ村地先）において、既設堤防より堤内地側（居住地側）に新たに堤防を築造する引堤事業を実施しており、この度事業が完成したため下記のとおり完成式を開催します。

この引堤事業により川幅が拡がり、これまでより大きな洪水を安全に流せるようになったことで、香美市をはじめ物部川沿川地域、高知龍馬空港や国道などの主要交通網の浸水被害を防止・軽減することができます。

【物部川下ノ村地区引堤事業完成式】

日 時 : 令和元年5月25日（土） 14:00～15:00（予定）

場 所 : 高知県香美市土佐山田町下ノ村（別紙参照）

主 催 : 香美市、高知河川国道事務所

※事業の概要は別添事業概要をご参照ください。

※一般の方は完成式には参加できませんが周辺からの見学は可能です。

※完成式終了後の15:00頃より物部川改修期成同盟会主催による関連行事（もち投げ）が実施されます。

本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上】に該当します。

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 高知河川国道事務所

電話 088-833-0111（代表）

副所長（事務） たかはち 高八 ゆういち 祐一

副所長（技術） おかぼやし 岡林 ふくよし 福好

○総務課長 さかもと 坂本 としあき 俊朗（式典関係）

○工務課長 なかやま 中山 まさと 雅登（事業関係）

（○主な問い合わせ先）

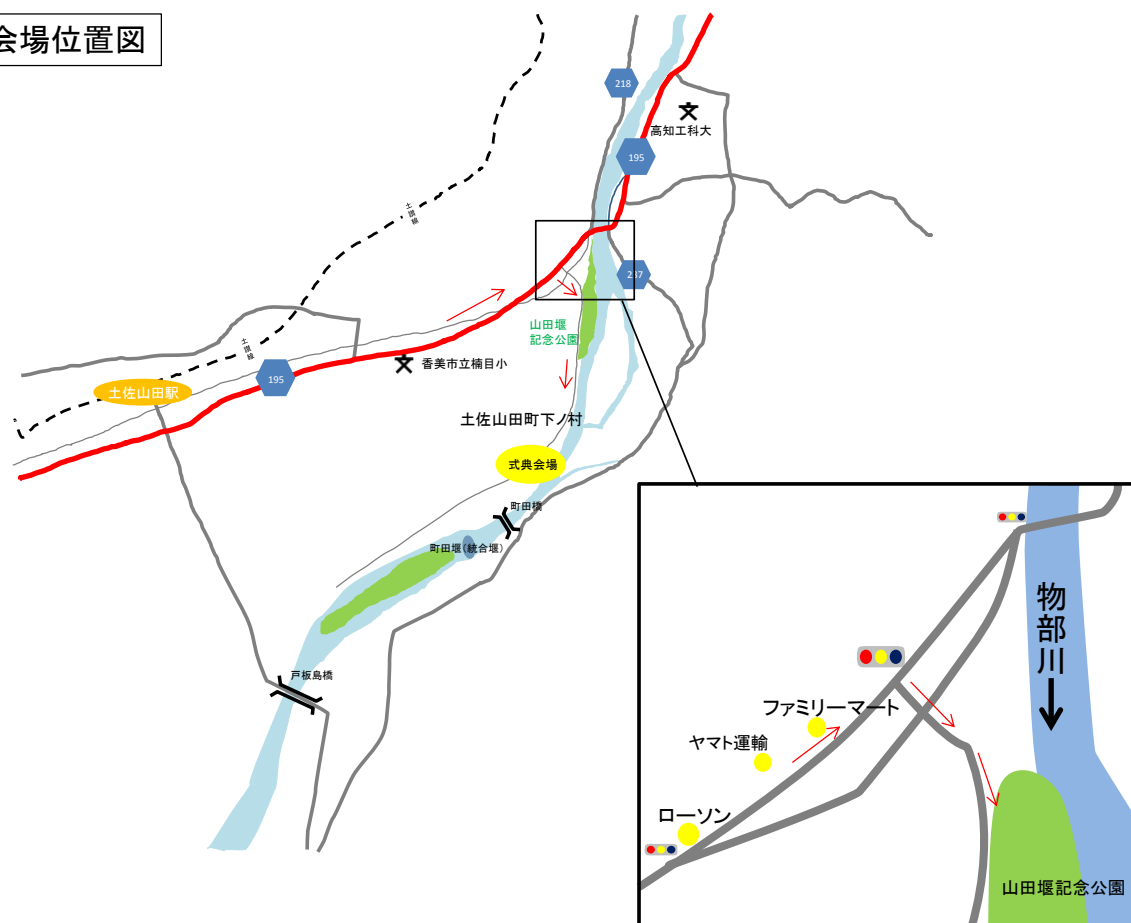
物部川下ノ村地区引堤事業完成式について

1. 日 時：令和元年5月25日（土）14：00～15：00 予定
2. 場 所：香美市土佐山田町下ノ村（町田橋（堰）上流の堤防沿い）
物部川河口から9 km付近
3. 主 催：香美市、高知河川国道事務所
4. 次第（予定）
 - ・主催者挨拶
 - ・来賓祝辞、来賓紹介
 - ・工事概要説明
 - ・くす玉開披

[関連行事]

15：00頃 物部川改修期成同盟会主催によるもち投げ

会場位置図

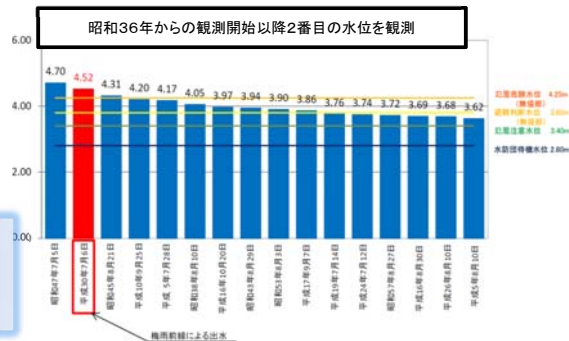


※取材の方に限ったルート図です。

記録的な洪水となった平成30年7月豪雨

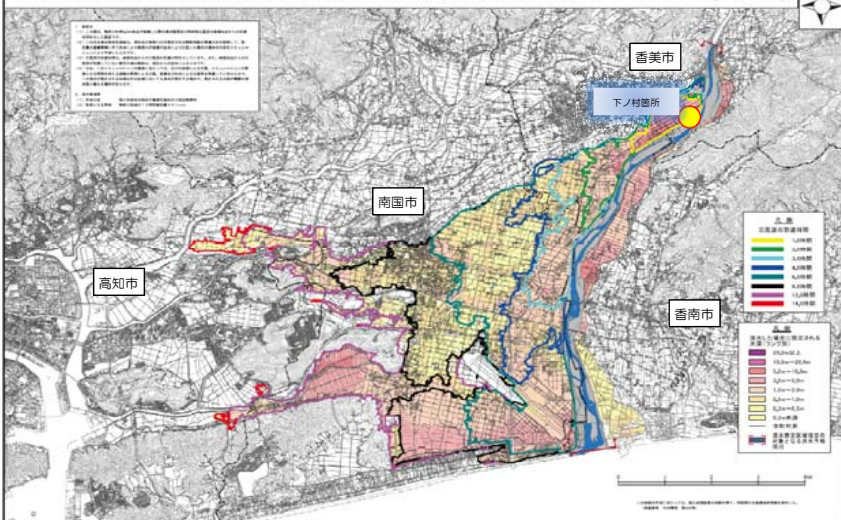
下ノ村箇所の引堤事業がなければ 堤防が決壊していた可能性があります

- 平成30年7月豪雨は基準地点の深淵で、昭和36年からの観測開始以降2番目の水位を記録する大洪水となりました。
- 物部川で最も流下能力が不足する区間であった下ノ村箇所では、幸いにも旧堤の撤去が概ね完了していたため、氾濫の防止に寄与しました。



引堤事業が着手されていなければ、下ノ村箇所で堤防が決壊するリスクが高まり、もし決壊した場合は浸水面積約3,000ha、被害額約300億円を超える浸水が発生していた可能性があります。

物部川水系物部川洪水浸水想定区域図(想定最大規模破壊地点:右岸河口より8.6km)【全体版】



もしも、下ノ村箇所で堤防が決壊したら・・・
(想定最大規模のケース)



物部川に新たな仲間が加わりました

物部川が大好きな香美市立楠目小学校と高知県立山田高等学校マンガ部のみんなが考案してくれたキャラクターです！

川美ちゃん



髪が轟の滝をイメージしていて、Rの字は川を英語で「リバー」とよぶのが特徴です。アユバックも持ちようです！

海男くん



髪が「どろめ」になっていて、卵の顔、うろこの服が持ちようです。卵バックも持ちようです。

ももしか



耳がやまもの葉で、つのがやまもの木でどんぐりバックも持ちようです。

このパンフレットに関するお問い合わせ

国土交通省 四国地方整備局 高知河川国道事務所
〒780-8023 高知県高知市六泉寺町96-7 TEL 088-833-0111(代)

安全で豊かな暮らしを支える物部川を目指して

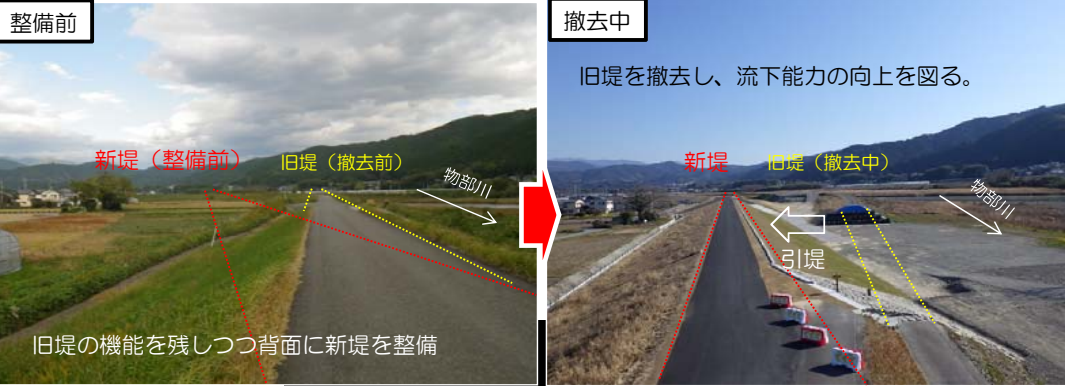
物部川下ノ村地区引堤事業

国土交通省 四国地方整備局
高知河川国道事務所

安全で豊かな暮らしを支える物部川を目指して 物部川下ノ村地区引堤事業

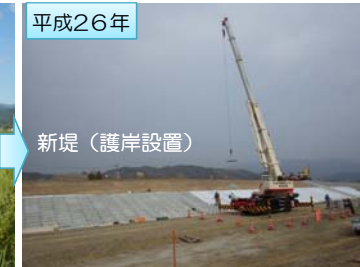
流域の安全のため、多くの住民の方々のご理解とご協力をいただき、
概ね10年の歳月を経て完成いたしました

- 物部川右岸の河口から約9kmに位置する下ノ村箇所（香美市土佐山田町下ノ村地先）は、物部川で最も流下能力が不足する区間であり、堤防の決壊による水害の危険性が高い箇所でした。
- 国土交通省では、この箇所の川幅を拡げるため、地域の皆様のご理解・ご協力を頂き、既存の堤防（旧堤）の堤内地側（居住地側）に新しい堤防を築く、“引堤”事業に着手しました。



- 流域の安全のため、多くの住民の方々のご理解とご協力により、平成25年より開始した工事は、平成28年3月に新堤防を完成させ、令和元年5月に事業完成を迎えることができました。
- 事業着手より、概ね10年を要した物部川での一大事業の完成です。

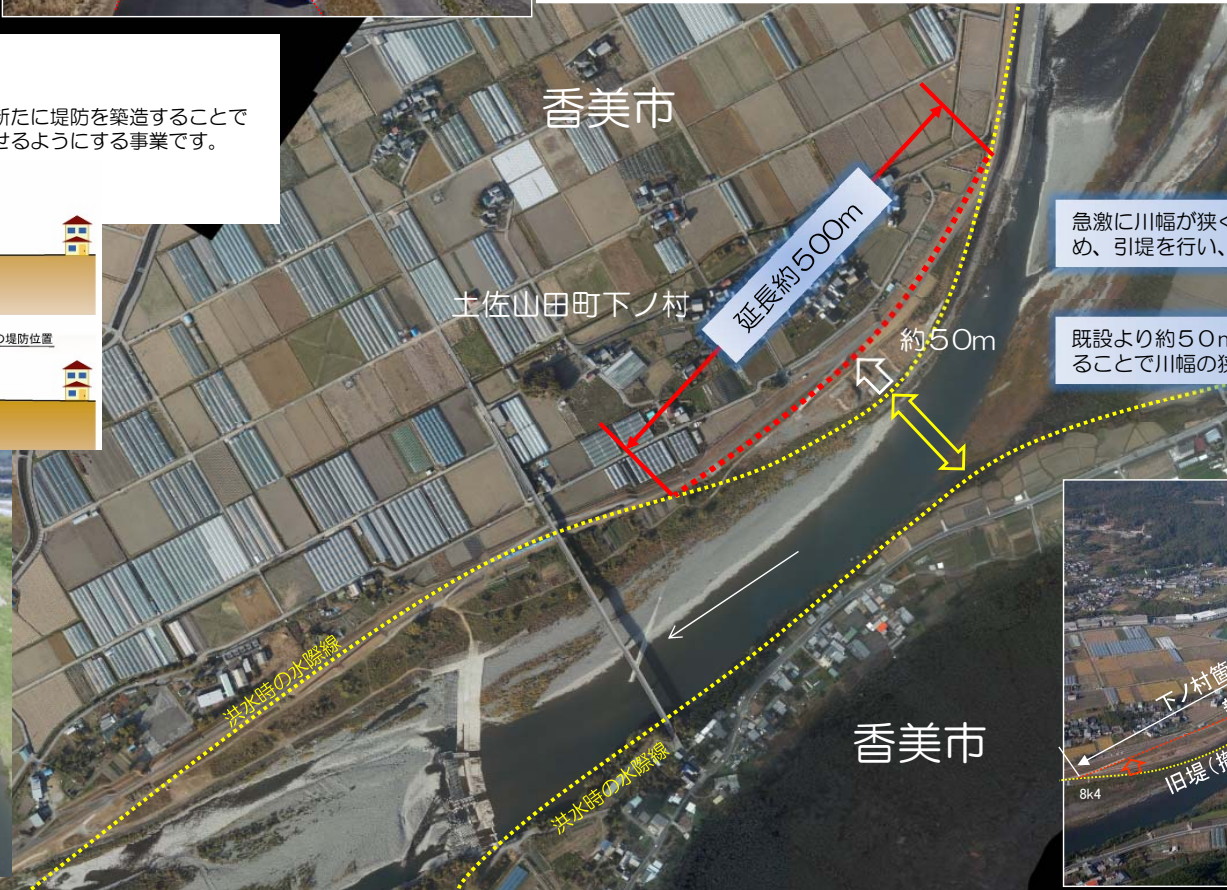
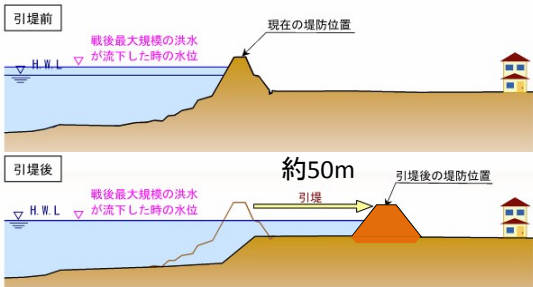
【事業経緯】	
平成21年	地元説明・現地調査
平成24年	用地買収着手
平成25年10月	築堤工事着手
平成28年3月	新堤完成
	旧堤撤去開始
令和元年5月	旧堤撤去完了
	完成



川幅の狭い箇所を拡げ、これまでより大きな洪水を流せるようになりました。

引堤事業とは・・・

- 河川改修において、既設より堤内地側（居住地側）に新たに堤防を築造することで川幅の狭い箇所を拡げ、これまでより大きな洪水を流せるようにする事業です。



急激に川幅が狭くなっており、洪水を安全に流す能力が低いため、引堤を行い、安全に流せるようにする必要がありました。

既設より約50m堤内地側（居住地側）に新たに堤防を築造することで川幅の狭い箇所を拡げました。

